

HH108PW-B は500mlの容器(ソフトバッグ、ボトル)の輸液剤等を温める機種です。

使用頻度により「保温」から「省エネ保温」に保温状態が自動で切り替わる「オート保温」を導入したので、設定・操作がシンプルになり格段に使いやすさが向上しました。

All-round Warmer
(~500ml)

発行日 2025.10

WARM-KEEPIT HH108PW-B10P / B05P 《オート保温タイプ》

ウォームキープイット



HH108PW-B10P



HH108PW-B05P



右の画像のように
扉は上開きタイプです。



10本用



5本用

ボトル・バッグ兼用保温枠
10本用(上)と5本用(右)
画像のようにボトルや
バッグを立てて入れます。

【特徴】

- この機種は液を均一に温めることと温度設定値を高精度で維持するために2個の温度センサーで平均値を出し制御をし、液を均一に効率よく温めるために温風が奥から吹き出して庫内全体に行き渡ります。
- 保温状態が自動で切り替わるオート保温を導入しました。詳細は下記をご確認ください。
- 500mlの容器(ソフトバッグ、ボトル)専用です。

【保温制御について】

温度コントローラーにより保温温度を制御

【安全回路等について】

- 過熱防止回路 ①設定値プラス2℃でヒーターOFF
(温度コントローラーの温度表示が点滅します。)
②扉を開けるとヒーターおよび循環ファン停止
- 電気安全回路 ①漏電ブレーカー
②過電流ヒューズ
- 扉閉め忘れ時 ①LEDの表示によりご確認いただけます。

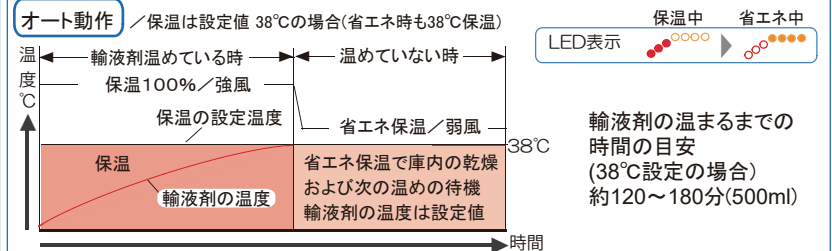
【プロセス表示について】

保温状態をLEDとタイマーで表示

保温動作中はLED赤が3個点灯し、省エネ保温時はLEDオレンジが4個点灯します。

【オート保温機能について】

オート保温／輸液剤を温めている時は100%保温→温めていない時は70%で省エネに移行



※オート保温機能

輸液剤を温める作業をしている時は常時「保温モード」、温める頻度が少なくなると自動で「省エネモード」に移行します。そして次の輸液剤を温め始めると自動で「保温モード」に移行します。保温時は100%、省エネ時は70～80%ですが「省エネ時」も設定温度で輸液剤を保温しています。これにともない「スタートボタンを押す」「動作選択」の必要は無くなりました。

【基本仕様について】

- 使用電源 AC100V
- 消費電力 (B10P) 600W/AC100V (B05P) 400W/AC100V
- 使用周囲温度 12～32℃
- 設定温度 室温プラス4～48℃
- 温度設定方式 デジタル設定方式
- 設定単位 0.1℃単位
- 表示単位 0.1℃単位
- 温度表示 デジタル表示
- 温度制御方式 PID制御方式／SSR出力
- 加熱方式 ヒーター
- 安全装置 過熱防止回路、過電流保護回路、漏電ブレーカー、扉開け時にヒーターおよび温風ファンOFF回路
- 本体寸法 B10P／W480×D470×H400 mm (庫内有効高さ320mm) B05P／W350×D410×H400 mm (庫内有効高さ320mm)
- 本体材質 本体(SPCC)・庫内(ステンレス)／粉体焼き付け塗装 部品によりステンレスで塗装無し
- 透明カバー部 透明プラスチック(PET)
- コード長 3m
- 付属品 専用保温枠
- 日本製

型番	内容量	本体寸法(W×D×Hmm)	温度(℃)	価格(税抜)
HH108PW-B10P	10本／500ml	480×470×400	～48	348,000
HH108PW-B05P	5本／500ml	350×410×400	～48	312,000
B10P用保温枠	10本／500ml	—	追加購入	51,600
B05P用保温枠	5本／500ml	—	追加購入	46,200